

○東北地方の地震活動

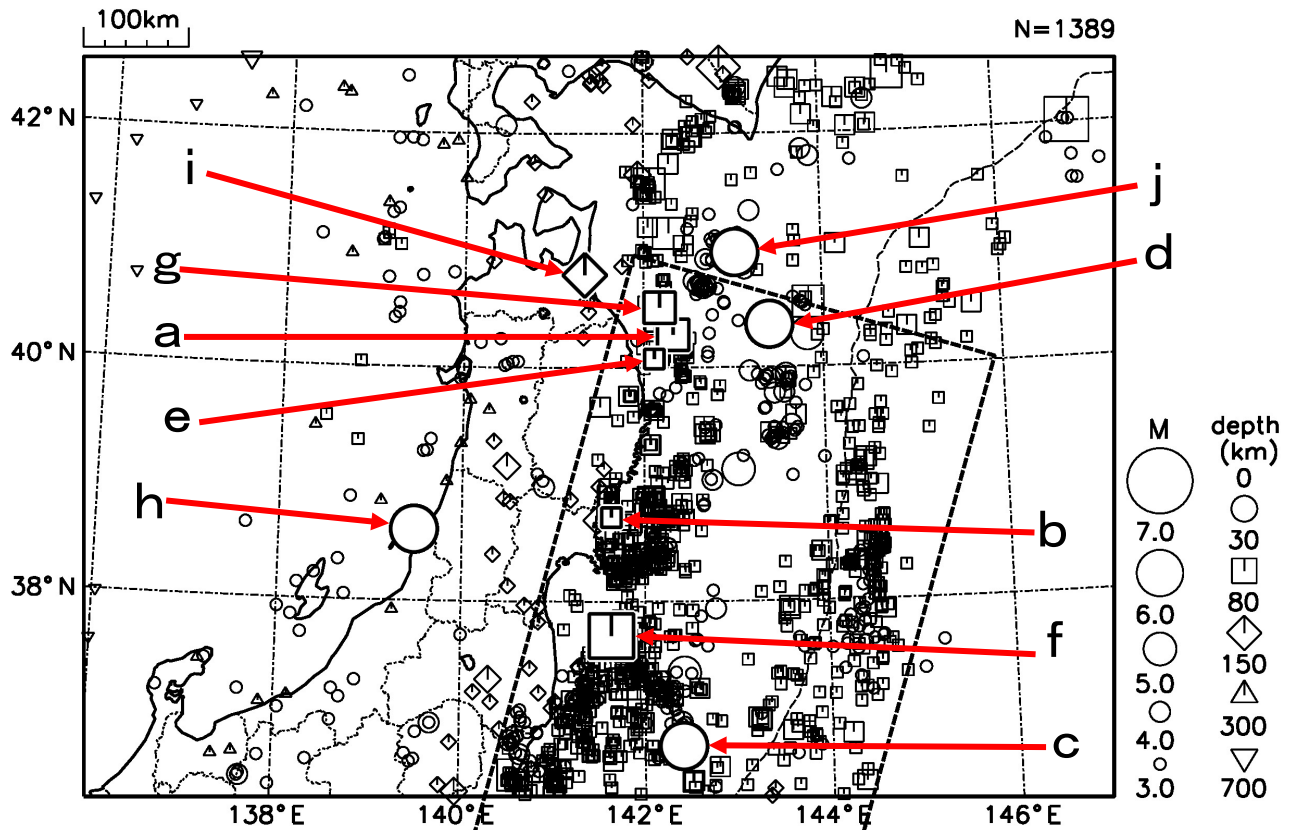


図6 東北地方の震央分布図（2019年1月1日～12月31日 $M \geq 3.0$ ）
「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震域を太い破線で示す。

[概況]

2019年に東北地方で震度4以上を観測した地震は9回（2018年は14回）であった。
2019年中の主な地震活動は次のとおりである。

・「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震域内で発生した主な地震活動

1月26日17時23分に岩手県沖の深さ38kmでM5.6の地震（図6中のa）が発生し、青森県と岩手県で震度4を観測したほか、北海道から東北地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

3月7日04時26分に宮城県沖の深さ70kmでM4.6の地震（図6中のb）が発生し、岩手県一関市、宮城県石巻市、涌谷町で震度4を観測したほか、東北地方で震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレート内部で発生した。

3月11日02時10分に福島県沖の深さ19km（CMT解による）でM6.0の地震（図6中のc）が発生し、宮城県丸森町で震度3を観測したほか、東北地方から関東地方にかけてと中部地方の一部で震度2～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

4月11日17時18分に三陸沖の深さ19km（CMT解による）でM6.2の地震（図6中のd）が発生し、青森県、岩手県、宮城県で震度3を観測したほか、北海道から東北地方にかけてと新潟県の一部で震度2～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

5月8日09時20分に岩手県沖の深さ48kmでM4.4の地震（図6中のe）が発生し、青森県階上町で震度4を観測したほか、北海道の一部、青森県、岩手県で震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

8月4日19時23分に福島県沖の深さ45kmでM6.4の地震（図6中のf）が発生し、宮城県石巻市、亘理町、福島県双葉町で震度5弱を観測したほか、北海道から近畿地方にかけて震度4～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

発生した。この地震により、軽傷者1人の被害が生じた（総務省消防庁による）。

12月19日15時21分に青森県東方沖の深さ50kmでM5.5の地震（図6中のg）が発生し、青森県階上町で震度5弱を観測したほか、北海道から東北地方にかけてと関東地方の一部で震度4～1を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。

・「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震域外で発生した主な地震活動

6月18日22時22分に山形県沖の深さ14kmでM6.7の地震（図6中のh）が発生し、新潟県村上市で震度6強を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度6弱～1を観測した。この地震は、地殻内で発生した。この地震により、山形県の鶴岡市鼠ヶ関で11cmの津波を観測したほか、秋田県、山形県、新潟県、石川県で津波を観測した。この地震により、負傷者43人、住家半壊35棟などの被害が生じた（総務省消防庁による）。この地震の震源付近では、最大震度4の地震が1回、最大震度3の地震が6回発生するなど地震活動が活発となった。

8月15日14時32分に青森県三八上北地方の深さ93kmでM5.5の地震（図6中のi）が発生し、青森県八戸市、三沢市、東北町で震度4を観測したほか、北海道から東北地方にかけて震度3～1を観測した。また、同日15時06分にほぼ同じ場所でM4.5の地震が発生し、青森県で震度3を観測したほか、北海道、青森県、岩手県で震度2～1を観測した。これらの地震は、太平洋プレート内部で発生した。

8月29日08時46分に青森県東方沖の深さ33km（CMT解による）でM6.1の地震（図6中のj）が発生し、北海道、青森県、岩手県で震度3を観測したほか、北海道から東北地方にかけて震度2～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。